

○高野山研修旅行（２日目）の生徒の様子と感想



自主見学班に分かれて、各所を見学しました。

（左上）刈萱堂

（右上）普賢院

（左下）高野山大学

☆生徒の感想（自主見学）

１年 T.A さん

刈萱堂では、生きている人を良い方向へと導き、死者は極楽浄土へと導く「引導地蔵」様のお姿を見た。大観心道には、刈萱道心とその子供の石童丸の逸話が、20 枚ほどの絵と解説とともに飾られていた。石童丸の苦悩や母親との別れなど、父親に会うために奮闘する話がとても印象的だった。

３組 S.T さん

安養院には、歴史的な建造物や庭園がありました。堂内には金箔の貼ってある木造の仏像がありました。昔から人々がとても丁寧に扱ってきたことが感じられ、伝統を継承する大切さについて考えることができました。

常喜院には、「灯籠」というランタンのようなものがありました。「灯籠」は先祖供養や祈願の思いを託すものだそうです。この「灯籠」が堂内の天井についていて、気持ちが安らかになりました。